



【今月のお知らせ】



9月1日(火)～9月30日(水)の期間【敬老の日キャンペーン】を開催いたします！！

13歳以上のわんちゃんねこちゃんを対象に特典のプレゼントと写真撮影を行います 📷

※15kg以上のわんちゃんは10歳以上が対象となります。

特典のプレゼントは…ポーチ ✨ ウエットティッシュ ✨ 写真入りキーホルダー ✨

ご希望の方は期間内にお声がけください！！

【ぬくもりコラム】

～うちの子がシニアになったら～

皆さんはわんちゃんねこちゃんがシニアになったら
どんな介助方法があるか知っていますか？

今回は睡眠介助についてお話します。

高齢動物は慢性の関節炎や認知機能不全症候群（認知症）を患っていることが多く、それらが原因で慢性的に痛みや不安感、イライラを抱えることによって睡眠障害の原因となることがあります。

次に具体的な睡眠介助方法をご紹介します。

1. 日中に体を動かす（ある程度自力で歩行できる子は体を動かし、程よく疲れてくれればぐっすり眠れることが多いです）
2. 寝たきりの子は体の不快感がないか確認をする（排泄をして汚れていないか、お腹がすいていないか等）
3. 体全体をマッサージしてあげる（自分の喉を抑えて心地よいくらいの圧で行う、血流を促し関節の強張りを緩めることでリラックス効果や体をスムーズに動かすことに繋がります）
4. 介護用マットの活用（高反発マットはある程度体を動かせる子、低反発マットは寝たきりの子、といった使い分けをするとより効果的です。）

【ぬくもりコラム】

～爪とぎは大切な習慣～

ねこちゃんの「爪とぎ」は、古くなった爪を整えているだけではありません。体を伸ばすストレッチや、肉球のにおいを残すマーキング、気分転換など、様々な意味を持つ大切な行動です。

年齢を重ねると爪とぎの回数が減ったり、以前とは違う姿勢で爪をとぐようになっていたりすることがあります。年をとったからだと思っていても、関節や筋肉の痛みなどによって、今までの姿勢が取りにくくなっている場合もあります。また、爪とぎの機会が減ると、爪が伸びすぎて肉球に食い込んでしまうことがあります。

いつでも爪とぎができる環境を整え、定期的に爪を切ったり異常がないか確認しましょう。様子に変化がないか観察することも、大切な健康チェックのひとつです。なにか気になることがあれば、お気軽にご相談ください。

【Lämpö 🐾 からのお知らせ】

いつもたくさんのご予約ありがとうございます。

9月のトリミングは通常通り行っております。

9月も厳しい暑さが続きます☀️動物の皮膚も紫外線のダメージを強く受けます。Lämpöでは保湿ができるパックやシャンプーを多数取り揃えております！！ぜひわが子の夏のケアも、トリマーにご気軽にご相談下さい。9月も皆様のご利用をお待ちしております！！

令和5年10月6日より

下記の通りの診察時間に
変更となりました。

ご不便をおかけいたしますが、
よろしくお願い申し上げます。



当院広報部長 まいたけ 当院広報課長 ぜんざい

【午前診察時間】9:00～11:30

【午後診察時間】15:30～18:00

【休診日】 木曜日、日曜日午後



ぬくもり動物医療センター

NUKUMORI Animal Medical Center

